



住んでみたい 住み続けたい やまつり町



広報

小さくとも輝く町

やまつり

室内温水プールが再オープン

スインピア矢祭

- 河川敷焼払い・交通安全祈願の式・放射線量測定器設置・善行章表彰・教育委員辞令交付・他・・・・P 2～P 4
- 一日入学・生涯学習合同閉級式・財政公表・IP告知端末機利用・俳句スクール・他・・・・P 5～P 9
- 火災予防運動防火パレード・知ってタメになるお話・わが家のイチおし・文化・スポーツ団体紹介・・・P 10～P 11
- 町の動き・・・・・・・・・・・・・・・・P 12～P 15
- カンガルーくらぶ・すくすく満1歳・短歌・タウントピックス・・・・・・・・P 16～P 19
- 情報局・・・・・・・・・・・・P 20～P 23
- 情報カレンダー・・・・・・・・P 24

河川敷焼払いを実施

自然景観と環境の保持を目的に

久慈川の美しい自然景観と環境を保持し、河川愛護の意識高揚を図るうと、2月5日(日)に町と沿線行政区、消防団、関係機関等が一体となって、河川敷焼払いを実施しました。

1月22日の予定でしたが降雪のため延期しての実施でした。昨年同様、葦や泡立ち草など雑草がほどよく乾燥し、適度な北風があつたためか、点火すると瞬く間に燃え広がり、きれいに焼き払うことができました。実施したのは、中石井字黒助から閑岡字小坂までのおおよそ30ヘクタールの河川敷で、自然景観と環境の保持、そして害虫駆除に大きな効果を挙げました。焼払い作業に参加いただいた住民の皆様、たいへんごお疲れさまでした。そして消防団員、役場担当課も夕方まで沿線の監視活動を行い、火災予防に努めました。ご協力誠にありがとうございました。



燃え残りを処理する住民



ゴミを拾う住民



早春の恒例行事



勢いよく燃える枯れ草

「交通安全祈願の式」

1月26日、閑岡小学校(猪狩照良校長)で、29年前に飲酒運転による事故で亡くなった児童の冥福を祈るために、交通守護觀世音菩薩像前で交通安全祈願の式が行なわれました。

全校児童が参列した中、猪狩校長と児童代表が焼香・献花を行い、全員で黙とうをささげました。そして校長が、当時1年生の高澤千代子さんが飲酒運転による事故で命を奪われたことを紹介、当時6年生の藤井慎太郎さんが書いた作文を朗読し、事故の悲惨さを訴えました。



黙とうをささげる児童たち



設置されたポスト(保育所)

このほど福島第1原発事故による放射能対策の一環として、文部科学省の予算で町内の学校や公共施設など16箇所に、ソーラー式のリアルタイム放射線量測定システムポスト(1基100万円相当)が設置されました。測定器は太陽光を電源とし、ポスト上部にはリアルタイムで放射線量数值が表示されており、この計測データは1時間ごとに県の災害対策本部に自動送信される仕組みとなっています。これにより矢祭町内も常時、放射線量が計測され、安全確保のための監視体制が整いました。

町内の設置場所

東館小学校、下閑河内小学校、閑岡小学校、内川小学校、石井小学校、矢祭中学校、東館幼稚園、石井幼稚園、保育所、山村開発センター、町営グランド、柵舟見多目的集会施設、ニュータウン中山地区多目的集会施設、地区多目的集会施設、追分地区多目的集会施設、内川保健福祉館



1時間あたりの放射線量が表示



焼香する代表と校長

続いて和田交通専門指導員が交通安全の現状と事故防止について指導した後、登校班が自分たちで考えた交通安全標語を発表しました。

さらに矢祭駐在所今泉幸寿巡査部長の交通安全講話と、金澤昭棚倉地区交通安全協会会長からは当時の悲惨な事故の実態を聞き、交通事故にあわいよう誓いを新たにしました。

「ヘルメット命を守る鍵となる」「ならんでね」その一言が事故防ぐ飛び出せば君の命がうばわれる前つめしやべって登校事故のもと信号が青でも見よう右左

発表された交通安全標語

「ならんでね」その一言が事故防ぐ

飛び出せば君の命がうばわれる

前つめしやべって登校事故のもと

アドレス <http://radiomap.next.go.jp/ja/>

◇毎日の測定結果は、文部科学省のホームページでリアルタイムに見ることができます。

アドレス <http://radiomap.next.go.jp/ja/>

善行章を贈り謝意を表す

2月7日、役場会議室でグループ長以上の幹部職員が立ち会う中、医療法人藤慈会藤井病院院長藤井俊宥さん（戸塚出身）と、埼玉県北葛飾郡杉戸町の菊池利次さん（中石井出身）へ町表彰条例に基づく善行章表彰が行われました。

常陸太田市で病院を経営する藤井さんは、ふるさと納税として140万円の高額が寄付され、また菊池さんからは矢祭応援チャリティー「第11回菊池利次油絵展」での売上金と募金合わせて827,363円、そして絵画5点が寄付されました。



表彰状を伝達した後、町長が「お二人からのふるさとへの思いが、町づくりに大きな力になっている」と静かに語り、深甚なる感謝の意を述べました。

これに対し、藤井さんから「ふるさとが発展していくことはうれしい。わずかな寄付ですがこれからも続けていきたい」と挨拶。菊池さんは「たいしたこととしたとは思っていない。こんな表彰をいただきありがとうございます。今後も矢祭町の役に立ちたい」と挨拶し、引き続き支援する意思が述べられました。



入学予定児は48名

入学予定児を対象とした1日入学・仮入学式が各小学校で行われ、このうち石井小学校（高崎康行校長）では、2月7日予定児16名と保護者が出席して行われました。

まず、担当の先生が自己紹介し、「よろしくお願ひします」と挨拶すると、子どもたちからも「よろしくお願ひします」と元気な声が返りました。そして一人ひとりを呼名すると、返事



呼名され起立する入学予定児（石井小学校）

各小学校で1日入学・仮入学式

新入学児童数
東館小学校20名（男13名、女7名）
下関河内小学校5名（男4名、女1名）
関岡小学校5名（男2名、女3名）
内川小学校2名（男1名、女1名）
石井小学校16名（男7名、女9名）

をして起立。高崎校長が「先生も4月からみんなといっしょに勉強するのを楽しみにしています」と励ましのことばを贈りました。

その後、学校の雰囲気に少しでも慣れてもらおうと、1年生とのふれあい活動が行われ、その間、保護者は保護者会を開き、入学に向けての諸打ち合わせを行いました。



お札を述べる代表者

いつまでも学び気持ちが大切

生涯学習合同閉級式

1月29日、平成23年度生涯学習合同の閉級式が山村開発センターで開催されました。閉級したのは、小学生とその保護者を対象に実施した「ふるさと探検隊」と、6団体が加盟する「女性団体連絡協議会」、そして高齢者を対象に実施した「平成大学」の3学級で、出席した学級生は、学んできた1年を振り返りました。

閉級式は、主催者である二階堂教育長が挨拶を行い、その後1年間しっかり学んだ学級生に皆勤賞、精勤賞、ゆめ学園奨励賞を授与しました。そして富永盛彦議長が祝辞述べ、来賓紹介が行われた後、本多常男平成大学運営委員長、鈴木光枝女性団体連絡協議会会長、本多里奈ふるさと探検隊代表がお礼のことばを述べ、式が終了しました。

閉級式終了後は、3学級それぞれが最後の学習活動に取り組み、有意義な学びの1年を終えました。



新教育委員に辞令交付

1月27日に開催した臨時町議会で、満場一致で同意を得た教育委員佐川正一郎氏（東館）と益子敬氏（下関河内）に対する辞令交付式が、同日、役場会議室で行われました。

交付式にはグループ長以上の幹部職員が立ち会う中、町長から2人の委員に任命辞令を交付しました。

これに対し、佐川、益子両委員から教育委員としてこれからやるべきことや、教育に対する思いや考えが肃々と語られました。なお、両委員の任期は途中退任した鈴木幹男委員、藤田玄夫委員それぞれの残任期間となります。



最後となった総会



辞令を受けた佐川（左）、益子（右）両教育委員

行政コスト計算書を見てみると

図2 行政コスト計算書

<行政コスト>			総額	構成比率
1 人にかかるコスト 議員報酬、職員給料等	571,502	19%		
2 物にかかるコスト 物件費、減価償却費	1,351,764	46%		
3 移転支出的なコスト 扶助費、補助費、繰出金	990,243	33%		
4 その他のコスト 災害復旧費、公債費	52,562	2%		
行政コスト合計 A	2,966,071	100%		
<コストの財源>				
1 使用料・手数料等	84,729			
2 国庫(県)支出金	331,147			
3 一般財源	2,615,409			
合 計 B	3,031,285			

図3 目的別行政コスト計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区分	総額	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農水費	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
1	571,502	24,340	205,692	79,260	33,203	0	54,638	13,692	7,528	19,152	133,997	0
2	1,351,764	2,563	153,473	90,542	34,939	20,204	339,815	180,617	152,028	24,277	353,306	0
3	990,243	518	43,910	590,604	140,481	21	64,817	1,559	1,727	111,543	35,063	0
4	52,562	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,562	
計	2,966,071	27,421	403,075	760,406	208,623	20,225	459,270	195,868	161,283	154,972	522,366	52,562
	100%	1%	13%	26%	7%	1%	15%	7%	5%	5%	18%	2%

*区分1は「人にかかるコスト」、区分2は「物にかかるコスト」、区分3は「移転支出的なコスト」、区分4は「その他のコスト」です。
*その他は災害復旧費、公債費です。

図3では行政目的別にかかった経費を表しています。最も割合を占めるのが民生費の26%で、これは赤ちゃん誕生祝い金や各種医療費補助などの扶助費の他に、国保や後期高齢等の特別会計への繰出金があるためです。他に多いのが教育費の18%で、各種教育支援に係る経費が要因となります。次いで農林水産業費の15%は農道・林道に対する減価償却費が多いためです。数値をみると、福祉行政と教育に矢祭町が力を入れていることがわかります。

住民1人当たりの行政コストは…

矢祭町民1人当たりにかかる行政コストを、平成22年度末の人口、6,549人で計算すると、453千円となります。これを性質別に見てみますと、「人にかかるコスト」が87千円、「物にかかるコスト」が207千円、「移転支出的なコスト」が151千円、「その他のコスト」が8千円になっております。「最小の経費で最大限の効果をあげる」ことを目標に今後も努力し、財政公表においてもわかりやすく皆様に提示ができるようにしていきたいと思います。



平成22年度行政コスト計算書

行政コスト計算書とは？

2月号で掲載したバランスシートは地方自治体の行政活動のうち、主に資産や負債などのストック状況を明らかにするものです。一方、地方自治体の行政活動は資産の形成だけでなく、**人的サービス**や**給付サービス**など**資産の形成につながらない行政サービス**が多く**比重を占めています**。こうした資産形成につながらない行政サービスに要したコストと町税や使用料などその財源となる収入の状況を明らかにしたものが「行政コスト計算書」です。

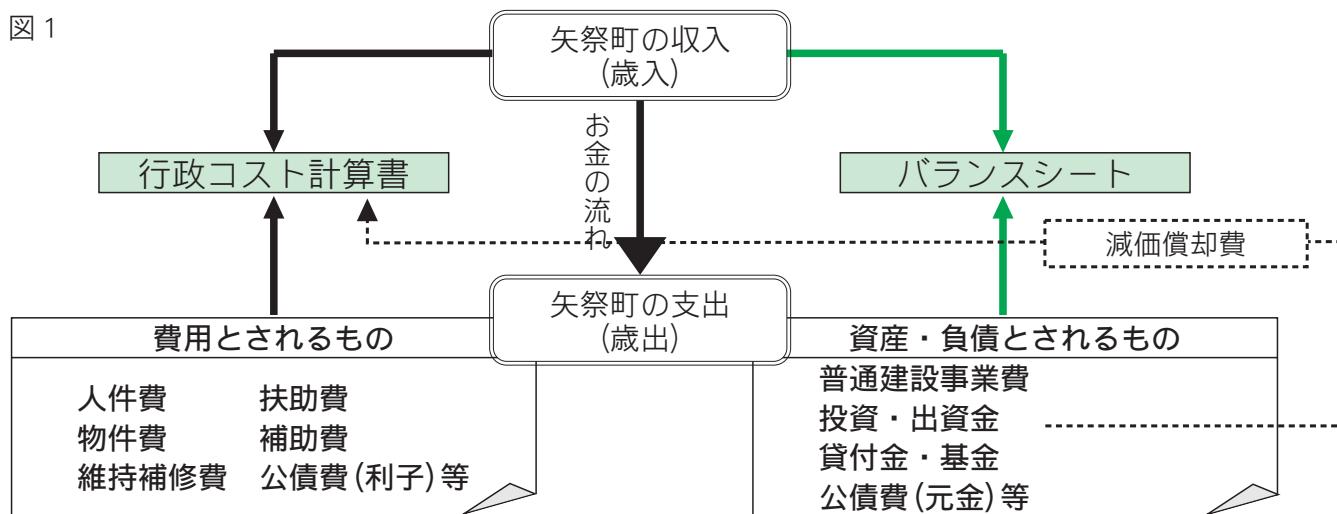
行政コスト計算書とは？

行政コストは、その性質ごとに4つに分類されます。

人にかかるコスト	議員や委員の報酬と職員の給料等、全ての人件費
物にかかるコスト	施設などの管理運営(光熱水費、消耗品費、委託料)に要する経費や建物の減価償却費
移転支出的なコスト	老人や中学生以下に対する医療費支給などの給付(扶助費)や町民の皆さんなどに対する補助事業(補助金)と特別会計に支出している経費等
その他のコスト	災害復旧事業に要した経費及び公債費(借金の返済)に要した経費のうち利子分

その年度内に入ってきたお金は、公共施設の建設や道路の拡張などの資産形成に充てられたものと、資産形成にはつながらない（人によるものや給付によるものなど）サービスに充てられたものとに分けることができます。資産形成に充てられたお金の流れがバランスシートに計上され、資産形成につながらない、つまりその年度の中でサービスが終わってしまうお金の流れが行政コスト計算書に計上されるのです。行政コスト計算書には減価償却費や退職手当引当金繰入などのように、実際その年度内にお金の動きがなくても、その年度の経費として計上するものもありますが、年度内に入ってきたお金（繰入）はその使われ方によって、必ずバランスシートか行政コスト計算書のどちらかに振り分けられているのです（図1）。したがって、バランスシートと行政コスト計算書の両方があって初めて1年間の財政状況を把握するのに役立つといえるのです。

図1



IP告知端末機を利用していませんか?

ほぼ全世帯に設置されたIP告知端末機(写真1)の使い心地はいかがでしょうか。町から情報が定時に音声で流れ、便利になったかと思ひます。

万一一、聞き漏らしがあってもボタン操作(写真2)で再生が可能で、そのほかにも生活に役立つ情報が見られます。



写真2



写真3

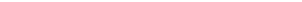


写真4



写真5



写真6

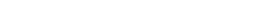


写真7

A. 電話機の音量ボタン(写真6)の+/-を押してください。通話音声は、通話中に+/-を押して調整してください。

Q. 音量を調節したいが。

A. 電話機の音量ボタン(写真6)の+/-を押してください。通話音声は、通話中に+/-を押して調整してください。

まもなくアナログ放送が終了

テレビのアナログ放送が3月31日で終了するのに伴い、1月24日～26日の3日間、山村開発センターに地上デジタル放送臨時相談コーナーが設けられました。

相談コーナーには、デジタルサポートセンター福島から4人のアドバイザーが待機し、訪れた町民からの相談に応じました。また街頭活動キャラバンカーも町内を巡回しながら、地デジ切り替えの広報PRを行いました。



相談に応じるアドバイザー

もうテレビは「地デジ」にしましたか?

テレビのアナログ放送が3月31日

日で終了するのに伴い、1月24日

～26日の3日間、山村開発センター

に地上デジタル放送臨時相談コー

ナーが設けられました。

相談コーナーには、デジタルサ

ポートセンター福島から4人のア

ドバイザーが待機し、訪れた町民

からの相談に応じました。また街

頭活動キャラバンカーも町内を巡

回しながら、地デジ切り替えの広

報PRを行いました。

地デジに関するお問い合わせ・ご相談は、地デジコールセンター(TEL 0570-70-0101)またはデジサポ福島(TEL 024-5010)へ電話をしてください。

2012春・矢祭ジユニア俳句スクール

2月19日、山村開発センターを会場に2012春・矢祭ジユニア俳句スクールが行われ、小学生とその家族14名が参加しました。

開催にあたり、主催者の二階堂教育長が挨拶を行い、講師の(社)俳人協会会員の山崎裕子先生、矢祭ふきの芽俳句会松本志津子さんが紹介されると、さく山崎先生から俳句づくりの基礎知識と約束事についてお話をされました。

その後、季語に親しもうと東館周辺をゆっくり散策しながら、おもしろさを感じていました。

俳句は、五・七・五の音節から成る日本語の定型詩で世界最短の詩です。町民の皆さんも、ぜひ十七文字の無限の世界に挑戦してみてはいかがでしょうか。



季語を見つけてメモ

2月19日、山村開発センターを会場に2012春・矢祭ジユニア俳句スクールが行われ、小学生とその家族14名が参加しました。

開催にあたり、主催者の二階堂教育長が挨拶を行い、講師の(社)俳人協会会員の山崎裕子先生、矢祭ふきの芽俳句会松本志津子さんが紹介されると、さく山崎先生から俳句づくりの基礎知識と約束事についてお話をされました。

その後、季語に親しもうと東館周辺をゆっくり散策しながら、おもしろさを感じていました。

俳句は、五・七・五の音節から成る日本語の定型詩で世界最短の詩です。町民の皆さんも、ぜひ十七文字の無限の世界に挑戦してみてはいかがでしょうか。

俳句づくりに集中

当初予算案の町長査定を行う

1月23日から30日まで
での4日間にわたり、
平成24年度一般会計当初予算案と特別会計当初予算案（国保・水道・工場・宅造・農集排・介護・後期高齢・霊園）に対する町長査定が行われました。

査定には二階堂教育長も同席し立ち会う中



真剣に査定を行う町長

説明する担当職員
で、財政担当職員
から詳細な
説明を受け
ながら査定
が行われ、
最終的な予
算原案が出
来上がりま
した。

古市さんは鉢物栽培を主体とした農業経営を行いつつ、農村青少年の育成に指導的役割を果たしている者で、知事により認定されます。



認定を受けた古市さん

平成23年度福島県指導農業士認定証交付式が、2月9日二本松市の岳温泉「陽日郷あづま館」で行われ、本町から坂の古市利夫さん（53歳）が認定を受けました。



辞令を受けるロジャースさん

古市利夫さん 福島県指導農業士に認定

国際交流員カサンダフ・ロジャースさんが着任

前任者のクロエ・キーブルさんが退任した後、空席となっていた矢祭町国際交流員が決定し、2月9日に着任しました。後任者は、オーストラリア人のカサンドラ・ロジャースさん（27歳）で、サンシャイン・コート大学卒業の芸術学士で、在学中に名古屋大学との交換留学経験があり、現在まで、クリーンズランド州のグリフィス大学内ブックショップに勤務していました。空手が特技とすることで、日本語の語学能力も優れています。町長室で行われた辞令交付式では、町長がロジャースさんに辞令を交付し、歓迎の挨拶。ロジャースさんも「矢祭町はとてもいい所。皆さんやさしい人ばかりで素晴らしい町です」と日本語でしっかりと感想を述べました。

滝川開発期成同盟会陳情

1月20日、滝川開発期成同盟会（石井一男会長）は、次年度の事業要望のため役場を訪れ、町長に陳情書を提出しました。まずは石井一男会長が挨拶し、富永盛彦事務局長から7項目の陳情内容を説明し、早期の対応を要望しました。

【陳情項目】

全体

高山区

- 一、国道349号の早期改良
- 二、県道下関河内・小生瀬線とふるさと農道山下線との曲線改良
- 三、県道下関河内・小生瀬線福住地内の道路改良



陳情する滝川開発期成同盟会

みんなで守ろう文化財

1月26日、町文化財保護審議会、棚倉消防署、矢祭分署、町消防団、教育委員会、町民福祉課により町内の文化財巡回防火検査が行われました。防火検査は、山野井の八雲神社、上野内東館神社と蒟蒻神社、宝坂中平の祖靈神社、高野谷地の嚴島神社の6箇所で行われ、各神社では社殿の内外物件の様子や周囲の状況を査察し、火災の原因となるものがいかなど防火管理状況を点検しました。

文化財防火デーとは

文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機としています。昭和29年11月3日に法隆寺金堂の修理事業が竣工し、文化財保護行政も確立するとともに、文化財保護思想の一層の強化徹底を図るために普及啓発事業が行われるようになり、昭和30年に当時の文化財保護委員会（現在の文化庁）と国家消防本部（現在の消防庁）が、1月26日を「文化財防火デー」と定めたものです。



神社の説明を聞く（八雲神社にて）

文化財の巡回防火検査を実施

これに対し町長が「国道349号改良は採択された工区の用地交渉がスムーズに進んでおり、残る工区についても国県に強く要望し、早期の全線開通を目指したい。県道の曲線改良と道路改良並びに小田川の堆砂除去については、県南土木事務所に働きかけている。優先順位の関係で遅れているがさらに働きかけていきたい。関沢の流路整備、寺沢のU字溝ズレは町の単独事業で24年度に対処したい。ふれあい館の色落ち部分の修繕は、地元発注工事に50%補助を検討する」と、前向きな考えを示し、真摯に対応することができました。

文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機としています。昭和29年11月3日に法隆寺金堂の修理事業が竣工し、文化財保護行政も確立するとともに、文化財保護思想の一層の強化徹底を図るために普及啓発事業が行われるようになり、昭和30年に当時の文化財保護委員会（現在の文化庁）と国家消防本部（現在の消防庁）が、1月26日を「文化財防火デー」と定めたものです。



さっそくプールには水しぶき



安全を祈願

スインピア矢祭

このほどスインピア矢祭の室内温水プール(25m)の改修工事が完了し、2月11日4年ぶりに営業再開となり、1年を通して利用できるようになります。

オープンに先立ち、町教育委員会芳賀輝夫教育課長とプール監視スタッフ

室内温水プールが~~再~~オープン

冬場の運動不足を解消 第13回矢祭町インディアカ大会



ハッスルプレーが随所に

一同が、プール四隅を塩と酒で清め、安全を祈願しました。お清めが終わると、さつそく待ち焦がれた小学生グループがプールに入り、久しぶりに温水での感触を楽しんでいました。水泳爱好者にとっては待ちた再開となり、特に運動不足となりがちなこの時期は、プールを利用した運動をぜひお勧めします。

また、上位4チームは、2月19日、町体育センターで開催した第13回東白川町村親善インディアカ大会に町代表で出場しましたが、善戦及ばず残念ながら敗退しました。

優勝 POWER S (石井憲治監督)
準優勝 宝坂体育協会 (斎藤秀雄監督)
3位 家政夫のブタ (高沢誠監督)



参集した高齢者の皆さん

この事業は、高齢者の社会的孤独感を解消し、生きがいづくりや健康増進に寄与することを目的に、温泉入浴をメインにした健康体操や趣味をいかした各種の活動を行うものです。活動日は、月曜日から木曜日までの4日間で、午前10時から午後3時までとなります。入浴料は無料ですが、昼食は持参するかまたは注文すれば500円で弁当が出ます。

矢祭町内にお住まいの65歳以上の

高齢者いきがいづくり温泉サロン事業が、2月13日から65歳以上の高齢者を対象に、ユーパル矢祭の和室を利用しスタートしました。開所式当日は、東館地区の高齢者30名が参集した中、町長、鈴木正良町社会福祉協議会会長、佐川糸雄町高齢者クラブ連合会会長によりテープカットが行われ、町長、鈴木会長が「この事業を利用し、元気な老後を過ごしていただきたい」と挨拶し、事業が開始となりました。

参集した高齢者の皆さん



テープカットし事業開始

※曜日別活動地区	
月曜日	石井地区
火曜日	東館地区(小田川)
水曜日	三関地区(宝坂、高野谷地、追分、馬渡戸)
木曜日	高城地区

※申込み、お問合せは、矢祭町社会福祉協議会 (TEL 34-1050)まで
X 34-1060)まで

「所得申告相談」実施中です!

自立総務課税務グループでは、2月13日から3月15日までの24日間にわたり、町内14会場で平成23年分確定申告と平成24年度住民税所得申告相談を実施しています。申告相談はもうお済みでしょうか。予定された日には、これから行われる相談会場で申告相談ができますので、相談日前日までに税務グループ (TEL 46-4572)へ連絡してください。くれぐれも未申告とならないよう、ご注意ください。



申告相談に応じる職員

方ならどなたでも利用できます。ご夫婦で、お友達同士で、ご近所同士でぜひ利用してください。

合言葉は「温泉で健康になろう」「高齢者温泉サロン事業がスタート」

高齢者いきがいづくり温泉サロン事業が、2月13日から65歳以上の高齢者を対象に、ユーパル矢祭の和室を利用しスタートしました。

開所式当日は、東館地区の高齢者30名が参集した中、町長、鈴木正良町社会福祉協議会会長、佐川糸雄町高齢者クラブ連合会会長によりテープカットが行われ、町長、鈴木会長が「この事業を利用し、元気な老後を過ごしていただきたい」と挨拶し、事業が開始となりました。



テープカットし事業開始

楽しがつたちびっこ運動会

カンガルーくらぶ

毎年恒例となっている「ちびっこ運動会」が、2月8日に17組が参加し、山村開発センターで開催されました。

まず全員で準備体操を行い、2チームに分かれて「大玉ころがし」「カレーライスをつくろう」「アンパンマンにタッチ」「障害物競走」など4種目の競技が繰り広げられました。「カレーライスをつくろう」の競技では、運動会終了後にカレーライスを会食することになっていたので、カレーの材料が描いてある絵カードを拾い、先のシートにはジャガイモ、ニンジン、タマネギなどが並べられ、その絵カードと同じものを拾ってかごに入れました。そして離れて置いてある鍋の中に拾った材料を入れて、次の組にバトンタッチしました。この種目はカレーに何が入っているかを学ぶことができ、食育にもつながりました。もちろん、終了後に全員で会食した本物のカレーライスはとてもおいしかったようです。

カンガルーくらぶの子どもたちは、お母さんやおばあちゃんといっしょに運動会をしたことで、体を動かす楽しさや喜びを感じたようでした。



よーしがんばるゾー



カレーの材料はどれかな？



みんなでの食事は楽しいよ

大きいと、ころがすのもたいへん！

短歌

矢祭町短歌会一月詠草

来年も作れる証は無いけれど作れぬ証も無い鳥の草引く

玄関にいれたる鉢の寒椿三日目に二輪開き初めたり

柚子の香の仄かに匂う冬至の風呂膝を癒すと一つを載せる

大池の白鳥群れて頭上飛び新年の幸祈りて仰ぐ

老いたけれど一病息災の身を守りおだやかに生きんと初日に誓う

ささやかに平凡な日々こそ幸せと二〇一二年の春を迎える

三万年形態変らぬ深海魚に海中カメラマンそと手を添えぬ

年賀状みればだれも穏やかな年となりますようにと結びてあります

収穫の終わりを祝うえびす講尾頭付きと赤飯もそなえる

ぽん煎餅露天に焼きいし引揚げ者遂に料理の店開きぬ

大ぶりの南天の枝花器にさし新しい年の平穏を願う

松本 精次

佐川 文江

藤田 君江

片野 稔子

佐川 典子

藤田 啓子

金澤 京子

すくすく 満1歳

お誕生日おめでとう!!

菊池 桃香 ちゃん

(3月18日生まれ・中石井)
1歳おめでとう。桃香の元気と笑顔でパパとママは幸せな気持ちになります。これからもずっと笑顔でいてね。(パパ・ママより)



鈴木 彩環 ちゃん

(3月22日生まれ・東館)
彩環の元気な笑顔には、みんないつも癒されます。健やかに育ってね。(パパ・ママより)



**かなざわ
金沢 優奈 ちゃん**
(3月31日生まれ・宝坂)
お姉ちゃん2人といつも仲良します。これからも元気に育って下さい。(父・母より)



出席した2組のご夫妻

今年度3回目となる結婚祝い金贈呈式が、2月14日町長室で行われ、3組のカップルに結婚祝い金を贈りました。

式に出席した関岡の金澤規夫さん智美さんご夫妻と、同じく金澤豊さん真実さんご夫妻に、町長が結婚祝い金を贈呈し、「新家庭を持たれ夫婦仲よく、たくさんの子宝に恵まれ、それぞの家のご繁栄を祈念します」と挨拶を述べました。

なお、勤務の関係で式を欠席した下関河内の蓑田耕治さん淑子さんにも祝い金を贈呈しました。

松本 精次

佐川 文江

藤田 君江

片野 稔子

佐川 典子

藤田 啓子

金澤 京子

星 初枝

温かい地域との交流 「昔の遊びを楽しむ会」

1月31日、内川

小学校渡邊健順
校長)で「昔の遊
びを楽しむ会」が
行われ、全校児童
と先生方が昔から

伝わる遊びを楽しみました。

昔の遊びを伝授したのは、学区内
にある3つの老人クラブの皆さんで、
幼い頃を思い出しながら一生懸命指
導にあたりました。

楽しむ会は2つの会場に別れて、



カルタ取りに夢中の子どもたち



竹トンボやお手玉、紙鉄砲など10種類の遊びを子どもたちがローテーションしながら1つ1つ楽しみました。
夢中で遊んでいた子に「おもしろいかい」と聞いてみると「難しかったけど、やってみると意外とおもしろいです」と感想が聞かれ、子どもたちにとっても尊い経験となりました。

昔の遊びを楽しむ会は、今回で15回目となり、地域に密着した恒例の学校行事となっています。

『せきおかタイム』発表会

1月27日、関岡小学校(猪狩照良校長)で生活科や総合的な学習の時間等で学習した内容や成果を発表する「せきおかタイム」発表会が行われました。

各学年、チーム毎に学習した成果を、活動や表現、パソコン映像、壁新聞、ポスター等を利用して、保護者や活動協力者へ発表しました。学習内容は、「1・2年生チームは「たくさんそだつたみのつたおいしい野菜の1年間」、3・4年生チームは「われら久慈川探検隊」、5・6年生チームは「ふるさと矢祭2012～私たちの暮らしを支える食についてで、それぞれの学習成果がしっかりとまとめられました。発表する児童も少し緊張ぎみながらも、学習したことを分かりやすく説明しようと一生懸命努力していました。

热心に聞く保護者

壁新聞を利用した発表



パソコンを利用した発表



飛ばし方のコツを伝授

1月25日26日の2日間、東館幼稚園でなわ跳び記録会が行われ、園児たちが寒い中、元気に挑戦しました。25日初日は年長組の記録会が行われ、年少組の園児たちが見守る中、年長児がリズムよく跳び始めると、先生が1回2回3回と跳んだ回数を数えては記録を取っていました。年少児たちもお兄ちゃんやお姉ちゃんが懸命にがんばるようすを見ながら、翌日の挑戦意欲をかきたてていました。

今回跳んだ最高記録は221回で、練習してきた成果が出たほか、園児たちの多くは跳べるようになったことで、一つの大きな自信につながったようでした。



がんばる姿を見つめる年少児



がんばる園児

練習の成果を發揮 東館幼稚園でなわ跳び記録会

子どもたち 元気に節分を楽しむ

2月3日節分にユーパル矢祭で、保育所児と東館幼稚園児(石井幼稚園はインフルエンザのため不参加)を招いて、節分豆まき集会が行われました。

はじめにユーパル矢祭の永山雅英支配人が歓迎の挨拶をし、富永美智子東館幼稚園長から節分の由来について話を聞いた後、全員で「豆まきの歌」を歌うと、さっそく「みんなが健康でいらっしゃるように」と豆まきを開始。

ユーパル矢祭職員らが、鬼の面をかぶった園児たちに「福は内、鬼は外」と豆をまくと、子どもたちから歓声が上がりました。そして間もなくして、会場に突然、大きな赤鬼が登場すると、子どもたちは一瞬驚いたものの、すぐに悪い鬼をやっつけようと豆をぶつけ、節分行事を楽しんでいました。

ユーパル矢祭で豆まき集会を行う



"鬼は外"と豆をまく子どもたち



赤鬼に驚く子どもたち

お願い 広報やまつりは、町からの情報はもちろん町内の催しなどを取材し、皆様にお知らせしています。取材の際に写真撮影や情報の聞き取りをして広報させていただいております。予めご理解とご協力ををお願いいたします。

行事 & お知らせ

情報局

せんのでご注意ください。

【ご注意を】 以下の方は、速やかに申請してください。（3月までに申請しても遅つては受け取れません）

①10月以降に他の市町村から転入した方
②10月以降にお子さんが生まれた方

【問】 町民福祉課福祉グループ

TEL 46-4573

自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所

TEL 0248-24-0372

人事院東北事務局 第二課

TEL 022-221-2022
試験係

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

総合職試験（院卒・大卒程度）

受付期間 4月2日(月)

～4月9日(月)(インターネット)

第1次試験日 4月29日(日)

～4月3日(火)(郵送・持参)

一般職試験（大卒程度）

受付期間 4月10日(火)

～4月19日(木)(インターネット)

第1次試験日 4月11日(水)(郵送・持参)

一般職試験（高卒者）

受付期間 4月10日(火)

～4月19日(木)(インターネット)

第1次試験日 4月17日(日)

一般職試験（高卒者）

受付期間 6月26日(火)

～7月5日(木)(インターネット)

第1次試験日 7月2日(月)

～7月10日(火)(郵送・持参)

※なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ (<http://www.jinji.go.jp/s>)

また、検察審査会の窓口では、申立てについての相談を行っています。

詳しく述べる「郡山検察審査会事務局」(TEL 024-932-5656)に

お問い合わせください。

検察審査員に選ばれたら

いつかあなたも検察審査員に選ばれるかもしれません。検察審査員に選ばれましたら、ぜひ会議に出席してください。

法律の定めにより、検察審査会で活躍、いざというときは自衛官として社会に貢献、それが陸上自衛隊の予備自衛官補制度です。

普段は企業等の一員として社会で活躍、いざというときは自衛官として社会に貢献、それが陸上自衛隊の予備自衛官補制度です。

は、「クジ」で選んで検察審査員をお願いしています。

会議では、検察官が事件を裁判に掛けない（不起訴処分）ときに、その処分について一般国民を代表して、裁判に掛けなかつたことがよかつたかどうかについて常識的な判断をし

ています。これまでに審査員をされた方からは貴重な社会経験をしたという感謝の言葉が寄せられています。

また、検察審査会の窓口では、申立てについての相談を行っています。

詳しく述べる「郡山検察審査会事務局」(TEL 024-932-5656)に

お問い合わせください。

自衛隊幹部候補生募集

一般大学卒業生(予定者含む)を自衛隊の幹部候補生として採用するコース。

受験資格	18歳以上34歳未満
受付締切	18歳以上53歳未満
試験日	4月4日(水)締切日必着
試験日	4月13日(金)～16日(月)の指定された1日

自衛隊幹部候補生募集

一般大学卒業生(予定者含む)を自衛隊の幹部候補生として採用するコース。

受験資格

18歳以上34歳未満

受付締切

18歳以上53歳未満

試験日

4月13日(金)～16日(月)

の指定された1日

受

平成24年度矢祭町大学入学 一時金貸付募集について

矢祭町大学入学一時金貸付は、大学（入学資格を高等学校卒業以上とする専修学校等を含む。）を入学する学生の保護者で入学一時金の貸付けが必要と認められる者に対し貸付を行い、その子にひとしく教育を受ける機会を与えることを目的として募集を行います。希望される方は、次によりお申込みください。

- 募集定員 2名
- 貸付額 50万円以内（無利息）
- 償還方法 大学卒業後5年以内に年賦または月賦による償還とする。

4. 資格要件

- 大学（入学資格を高等学校卒業以上とする専修学校等を含む。）に入学を許可された学生の保護者であること。
- 経済的理由により借受けを必要とする者であること。
- 矢祭町に引き続き5年以上居住する者であること。
- 前年の所得額が350万円以内であること。
- 矢祭町に居住し保証能力のある保証人を有すること。
- 提出期限 平成24年4月2日（月）
- 提出先 矢祭町教育委員会
- その他 申請に必要な書類は教育委員会に準備しております。詳細については教育委員会（TEL 46-4580）におたずねください。

人の動き		
2月24日現在の住民基本台帳より () 内は前月比		
人口	6,468人	(+ 2)
男	3,160人	(± 0)
女	3,308人	(± 0)
世帯	2,078世帯	(+ 2)

● 2月中の動き

	男	女	計
◇転入	2人	6人	8人
◇転出	4人	3人	7人
◇出生	3人	2人	5人
◇死亡	1人	3人	4人

矢祭町役場電話番号表(0247)

FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	46-3131
企画財政グループ	46-4579
税務グループ	46-4572
健康グループ	46-4573
福祉グループ (介護保険)	46-4581
生活環境グループ	46-4574
町民グループ	46-4574
事業課	46-4577
産業グループ (観光担当)	46-4576
F A X	46-3025
議会事務局	46-4578
出納室	46-4571
山村開発センター	46-2097
中央公民館	46-2202
教育課	46-4580
生涯学習グループ F A X	46-2202 46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

今月は納税はありません。
税金は年度内に完納しましょう！

平成24年度自動車税の定期課税

平成23年度は東日本大震災の影響により課税時期を延期しましたが、平成24年度は5月31日（木）を納期限として課税を実施いたします。

期日前投票所

矢祭町役場駐車場内「選挙管理委員会事務室」

ご不明な点がありましたら、矢祭町選挙管理委員会（TEL 46-3131）までお問い合わせください。

期日前投票日

平成24年3月21日（水）～3月24日（土）

時間 午前8時30分～午後8時00分

任期満了に伴う矢祭町議会議員一般選挙が行われますので、棄権しないで投票しましょう。

告示日 3月20日（火）
投票日 3月25日（日）

なお、選挙の当日に仕事の予定がある場合や用事があって出かける予定のある場合には、期日前投票所において期日前投票をすることができます。

矢祭町議会議員一般選挙のお知らせ

矢祭町議会議員一般選挙が

平成24年10月1日より3年間、国民年金の後納保険料の納付ができます。

国民年金の毎月の保険料は、翌月末までに納付しなければなりません。また、保険料を滞納した場合には、2年前までさかのぼって納付することができます。しかし、2年を経過すると時効により納付できないことになっています。

今回の特例措置により、保険料の納め忘れがある人は、厚生労働大臣の承認を受けて、平成24年10月1日から3年間に限つて、過去2年分だけでなく過去10年分までさかのぼって保険料を納めることができます。この保険料の後納ができるのは、時効によって納付することができます。保険料の後納の承認を受けるときに、時効になつていなければなりません。なお、すでに老齢基礎年金を受給している人は、対象となります。

消防署がら

火災予防

矢祭町は現在、無火災290日（2月25日）を更新中です。また

建物の無火災も500日（2月16日現在）を更新中です。空気が乾燥し各地で火災が多発しています。引き続き無火災を継続するため、住宅用火災警報器の設置や皆様一人ひとりの火災予防を更にお願いいたします。

◆矢祭町内の件数
・火災件数 0件
・救急出動 35件
(平成24年1月1日～2月24日現在)

今もむかしも火の用心
あなたを守る

問 棚倉消防署矢祭分署
TEL(46)2119

シベリア強制抑留者の皆様へ

○特別給付金を支給しています。

○請求の受付は、平成24年3月31日（消印有効）までとなっています。

○平成22年6月16日にご存命で日本国籍を有する方（同日以降に亡くなられた方は相続人）が対象です。

○まだ請求されていない方は、平和祈念事業特別基金までご連絡ください。

○お問い合わせはTEL 0570-1059-1204（ナビダイヤル）（IP電話・PHSからは03-5860-12748）

平日は9時～18時まで受け付けています。（土日祝日は休みです。ただし、平成24年3月31日（土）は受け付けています）

問 TEL 03-5860-12748
(独) 平和祈念事業特別基金
E-mail:tmatsuoto@heiwa.go.jp(松本)

事業部特別給付金認定担当
E-mail:mmori@heiwa.go.jp(森)

問 TEL 03-5860-12748
窓口 (TEL 0223-23-3181)へお問合せください。

スインピア矢祭の運営について
運営
室内温水プールは通年。
屋外プールは7月から8月の2ヶ月間。
開館時間
午前9時30分から午後8時まで
・1回9時30分～12時30分
・2回13時30分～16時30分
・3回17時～20時
(但し、4月30日までは13時30分～20時までの利用となります)

休館日 毎週水曜日（7月8月は無休、年末年始
休刊日 12月29日～1月3日）
利用料金
一般入場料
・大人1回（3時間）600円（団体350円）
・子ども1回（3時間）350円（団体250円）
・幼児1回（3時間）100円（団体50円）
※団体は1団体20名以上
回数券 11枚綴りで、
大人（6,000円）
子ども（3,500円）
幼児（1,000円）
※期間は3ヶ月
専用料金 25m、50m共に1コース
2,000円（1回2時間）

問 スインピア矢祭（TEL 46-2942）または
教育課生涯学習グループ（TEL 46-2202）まで
で
教育課生涯学習グループ（TEL 46-2202）または
受験を希望される方は、東北安全衛生技術センター
窓口（TEL 0223-23-3181）へお問合せください。

各種免許試験のお知らせ

（財）安全衛生技術試験協会東北安全衛生技術センターが、平成24年4月から25年3月までに実施する労働安全衛生法に基づく各種免許学科試験等（ボイラーティク、クレーン運転士、ガス溶接作業主任者、その他）の試験日（http://www.exam.or.jp/）が決定いたしました。

